

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

平成30年4月24日

大山町議会 議員 西山 富三郎 (西山)

平成30年度大山町議会議員研修報告書

日時 平成30年4月19日(木)～4月20日(金)

研修地 全国町村国際文化研修所

(国際文化アカデミー)

研修名 住民とのコミュニケーション

対話と発信力の向上

講師 本間 正人

新潟県芸術大学副校長 成人教育学博士

序 教育学から学習学へ

(人間の「学習する存在」である。)

コミュニケーションの3つの機能

- ① 理解と尊厳
- ② 「住民」って誰? 「住民の声」って何?
- ③ 信頼関係を築く
  - 1) 聴く
  - 2) 言行一致
  - 3) 守秘義務

講師の説明でいふ得点も)

- 議員は国政を排撃している
- 自治体はどこに行くか。未来を共有する。地域は何を目指すが、学習する自治体。
- 日本の未来は心と心が結び合う。人と人の心が通い合う人間関係の構築である。
- 心と心のつながりを地域社会につくる。
- 心と心が通う一はり友達。
- 人間は学びつづける存在である。最終学歴でなく、最近学習歴。学びつづける修了証が必要。
- 教育の学から学習学へ。
- ねねみ、そねみ、やっせみから一緒に歩こう。人と人をつなぐ所づくり
- 相手を知る努力。自分を知る努力。
- 彼を知り己を知れば百戦殆からず。(孫子)
- 赤信号みんなで渡れば怖くない、は赤信号みんなが渡って大惨事。
- 天声人言は、天の声民の声である。
- まっりごととは、さくごと。
- 多義小生(あいな)からわかるべき。

- 役場の建物は、身をな心で聞くもの。
- 相手の立場に立って、相手に合わせて人を見て法を説く。
- 徹底を求めてなく、可能性を引き出す。 "あ、上げ" "引き上げ"
- 共通莫 ビジョンの共有
- 顔の見え方、心と心通い合うメッセージ
- 日々学習し成長し進歩する。

内なる可能性を引き出す。

エーケングの三理念 = 信・認・任

信: 人間の可能性を信じる、上司・部下の信頼関係

認: 良し所を見て心にとめる。

任: 達成適材の業務・目標を任せせる。

大学の道は 明德である (明德: 可能性を引き出す)

21世紀は

- 1) 創造力
- 2) 人間関係の力
- 3) 感動して発見

ダイヤモンドの原石 松下幸之助

切石匠琢磨 --- 人と人がかわり、学び合う

(切りとく・みかく)